



けると思うので、もう少し活気がほしいです。

市長 公共交通機関については、大胡、宮城、粕川地区でデマンドバスを開始したり、新たに東地区にもマイバスを新設したりと、いろいろと取り組んでいます。しかし、地域で利用しなければ公共交通機関は守れません。公共交通機関は需要と供給のバランスが大切です。3地区のデマンドバスは全

魅力を全国に発信して さまざまな視点から取り組みを

司会 皆さんは本市での暮らしをどう感じていますか。また、将来の暮らしをどう考えていますか。

吉田 今の時点では、わたしは前橋から離れるつもりはありません。将来結婚しても前橋に住みたいと思っています。ただ、前橋が県庁所在地という実感があまりないのが正直なところです。自然や歴史などの魅力を持っているので、その点を他の地域に発信し、前橋をもっと大きくしてもらいたいと思います。

中原 とても暮らしやすいまちだと思います。しかし、公共交通機関が他市などと比べて発達して

国から視察が来るなど、成功しています。こういうものを大いに発展させていきたいですね。若い人の新しい発想をぜひいただきたいと思っています。

JR前橋駅周辺については、前橋物産館広瀬川を駅構内に移すなど、充実するように努めています。今後はもう少し駅周辺の整備をするつもりですので、期待をしていただきたいと思います。

いないので、車がないと遠くまで行けないという状況は大変だなと感じています。また、群馬の県庁所在地は高崎だと思われているところもあるので、全国の人に印象を持つてもらえるようなまちなちになってほしいと思います。

岩村 星がきれいに見えたり水がおいしかったりと、自然が豊かなところが好きです。これからも自然を大切にしながら暮らしたいと思っています。

梅山 小中学校の教育の面や医療の制度についても充実しているのですが、とても住みやすいです。今後、結婚や子どもができたとしても、前橋で暮らしたいと思っています。



梅山 真さん

ます。

司会 率直な意見をいただきましたが、いかがでしょうか。

市長 先人たちが積み重ねてきた、前橋のいいところを大いに発信していきたいと思っています。得意なものや伸ばしていきたいものが、わたしが考えているまちづくりです。全国的に評価されている医療の充実や自然、農業に磨きをかける。そうして地域ブランドがPRできれば有名になっていきます。そういった答えは20、30、50年という中で出てくるものではないでしょう。もちろん、悪いところは放置せずに修正するということも大事だと思います。

司会 今後、力を入れてほしいと思うことや、始めてほしいと思う取り組みはありますか。

奈良 祖父母が入院し、介護施設を探すときにどこもいっぱいで、両親がとても苦労していました。今後はぜひ介護施設の充実に向けてほしいと思っています。

富田 わたしはずっと運動をや

成や介護の問題は、もっと地域と連携しないと解決しないでしょう。やはり市民とともに健康づくりを行い、健康寿命をいかに伸ばすかが大事だと思います。中心市街地については、いつときだけにぎやかになるのではなく、長く続く健全なにぎわいが必要なのだと思います。

感謝の気持ちを込めて 最高の成人祝いにしたい

司会 成人を迎え、これまで支えてきてくれた人へ一言お願いします。

吉田 中学、高校と続けてきた厳しい部活動を影で支えてくれた母には、一番に感謝しています。また、無事に成人を迎えられたのも、周りにいる人たちの支えがあったからだと思うので、今まで見守ってくれたすべての人に対して感謝の気持ちを伝えたい

と思っています。

富田 一番の支えは家族でした。特に毎朝おいしいお弁当を作ってくれた母にはとても感謝しています。高2の時の甲子園出場で、一つの大きな恩返しができたと思っています。これからは、大きな恩返しよりも小さな恩返しをこつこつとしていきたいです。

司会 1月11日はどのような成人祝いにしたいですか。



富田 功樹さん



岩村 佳世さん

つてきたのですが、中学校によって専門の先生や指導者がいないなど、差が出てしまっています。地元出身のボランティアの人が教えることで、どの中学校も同じぐらいの力が出せるのではないかと思います。

佐々木 郊外のショッピングセンターのぎやかさに比べて、中心商店街が殺風景なのが寂しいと思います。街中も人でのぎわうようになってほしいです。

小林 高校生や大学生のジュニアリーダー、シニアリーダーがほとんどゼロという状況を改善してほしいです。

司会 市長はどうお考えですか。

市長 素晴らしい意見だと思います。



吉田 早紀さん



奈良 裕美さん



中原 悠佑さん

ことを念頭に置いてもらいたいと思っています。地域のリーダー育

ます。確かにスポーツによっては指導者がなかなかいないのが現状なので、一部の中学校では、地域と連携し部活動の充実に取り組んでいるところです。本市は「県都前橋教育のまち」を目指して、国語教科支援講師や寺子屋事業などの具体的な施策も進めています。

また、これからは市民と行政が協働してまちや人をつくるという

明けまして

おめでどうございます

平成二十一年 元旦

前橋市議会議員一同

明けまして

おめでどうございます

平成二十一年 元旦

前橋市行政自治委員一同